



# 夢・風・海 2022

海光る町学園小佐々中学校  
学校だより  
(令和4年7月1号)  
文責 校長 田雑 健  
令和4年7月1日(金)発行

小佐々中校訓 : 「英知 信愛 活力」

望ましい生徒像 : 英知:自ら進んで学ぶ生徒 信愛:心豊かな生徒 活力:健康でたくましい生徒

## 6・29平和学習

6月29日(水)6校時、当初は全校集会で予定していた「6・29平和学習」でしたが、感染拡大防止等からリモート形式で実施し、各教室で、話を聞き、考える時間としました。

みなさんも知ってのとおり、6月は佐世保市にとって「いのちを見つめる強調月間」として、いのちの尊さについて市民全体で考えようという月です。いのちが守られている、そしていのちを輝かせるチャンスがある。それは、今、我々が平和の中にいるからです。

私たちは、普段の社会科の学習や道徳、そしていろいろな行事を通して、平和や人権について学んでいます。平和に関することや人権に関することを真剣に考え実践していくことがいかに大切か、小佐々中学校のみなさんは十分に分かっていることと思います。

けれども、「分かっている」ことと「実践できている」ことには開きはありませんか？ 世界平和という大きな目標も大事にしなくてはなりませんが、隣の人との平和、学級の中での平和、そして学校全体での平和は今達成できているでしょうか。

一人一人が日々を安全・安心に過ごしていくために、私たちは学んで学びすぎることではないのです。考えて、考えすぎることではないのです。この集会を機に、もう一度、平和の尊さを学び、考えていきたいと思います。



## 交通安全

およそ1年前になります。令和3年6月28日、千葉県八街市で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、5人が死傷するという大変痛ましい事故が発生しました。学校を終え、家路についていた小学生は交通ルールを守っていたにも関わらず、こういった事故が発生したことは痛恨の極みとしか言いようがありません。

しかし、一方で「何をしても、事故に遭うときは遭う」といった変な捉え方はすべきではありません。少なくとも、自分が交通ルールを守っていれば、事故の半分は防ぐことができると考えてほしいのです。日頃から地域でも多くの方が通学時の安全確保のために、横断歩道などで見守りをしてくださっています。そのご厚意に感謝するとともに、自分にできる交通安全から取り組んでいきましょう。



## 雨にも注意

梅雨も明けましたが、今後も不安定な天気が続くことが予想されます。

登校時に、自宅周辺や通学路が危険(と思われるような)状況であれば、無理をせず学校に連絡を入れたうえで、自宅に待機するようにしましょう。何よりも安全第一です。

また、現時点で降水量も少ないので、節水もこころがけましょう。



## お心づかいに感謝申し上げます

新型コロナウイルスの感染拡大により浮き彫りになった問題の一つに「生理の貧困」があります。何らかの理由で生理用品の入手が難しいという問題は、子どもたちの学校生活にも影を落としているといわれています。国もこの問題に対し、国自体や地方公共団体の取組を紹介するなど、その解決に向けて動きつつある現状です。

そういった中、小佐々地区民生委員児童委員協議会様より生理用品をご寄贈いただきました。校内での対応につきましては、現在検討中ですが、お気持ちをありがたく頂戴し、生徒のプラスになるよう使わせていただきたいと思います。お心遣いに感謝申し上げます。

## 交通安全 いつもありがとうございます

先日、江迎警察署管内の子供を事故から守る会に出席してまいりました。会の中でもやはり、交通安全に関する話題が多く出ました。

朝の通学時に横断歩道で見守ってくださっている地域の方々、登下校の際にお声かけ頂く方々、多くのみなさまに気をくばっていただいていることに紙面を借りてお礼を申し上げます。

ぜひ、ご家庭でも「交通安全」について、話題にしていたいただければと思います。



## 「いのちを見つめる」強調月間の取組

佐世保市では6月を「いのちを見つめる強調月間」と位置付け、各学校で取組を進めてきました。

今年度、本校では6月1日の校長講話を皮切りに、今週27日(月)からを学校開放週間として、期間中に、道徳の授業参観、メディアに関する講演会等を実施してまいりました。ご多様な中ご来校いただきありがとうございました。



## 熱中症にもご注意ください

梅雨入り以来、湿度の高いむしむしする天気が続いています。その一方で、時には抜けるような青空で暑くなる日もある。温度も湿度も日によって変わり、それだけでも体にとっては大きなストレスです。校内でも空調設備や扇風機等を活用し、何とか過ごしやすくとは思っておりますが、残念ながら限界があります。

体調管理の第一歩は十分な水分補給です。各ご家庭で水筒の準備をお忘れなきようお願いいたします。



## 7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です

ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

～大人みんなで子どもの心を育てましょう! 「あいさつします。わたしから!」～

